

ナチュラルファームिंग 誠っちゃん

保育園の帰りに、仕事帰りの父と一緒に畑作業をしたこと、初めてとれたキュウリがとてもおいしかったこと、小学生の時、作りかけた鶏小屋が台風で吹き飛ばされて大変だったこと、色々な野菜の自家採種をしたことなど、小さいころからの思い出が、僕が農業に関心を持ったきっかけです。

高校生の時は、県外の全寮制の農業高校で学びました。全寮制で先生方と一緒に、授業中はもちろん、授業後も農園の管理作業も先



きれいなジャガイモの花

生方と一緒にでした。卒業後、研修先から自宅に帰り、今は再び父と一緒に畑作業をしています。

高校生の時、長崎県の、ジャガイモ品種の育成者である俵正彦さん育成のジャガイモをつくり始め、五年目になって今年ようやく大きなジャガイモがとれるようになりました。

農林一号から俵ジャガイモまで、いくつかの特徴あるジャガイモ品種に巡り合えたことも野菜栽培に関心をもったきっかけです。また、豆類などの地方在来種にも色々な特徴のある多様な品種が残っていることもわかりました。今年はジャガイモとイ



水田を耕す晴天の1日

ンゲン、来年はサツマイモ、など少しずつ品種の多様性をふくめ栽培品種を絞っていきたくなりました。

特徴のある品種を有機栽培で育て、まずは豊かに自給すること、そして近くの方々に買っていただけられたらと、それが僕の目標です。

春先の温床育苗、植え付け、除草とその後の管理が水稲作業と重なって、今はたいへんで、なかなかうまくいきません。小型の農業機械の導入など何とか工夫したいところです。

(2016年10月記)



踏込温床の竹枠に藁を編み込む

ナチュラルファームिंग 誠っちゃん 伊藤 誠

就農:平成26年10月(誠)、平成23年4月(父・英司)

畑の場所:富士宮市 柚野

栽培面積:畑30a 田24a

栽培作物数:20種類

主力作物:じゃがいも、水稲、豆、レタス

連絡先 : kabutoebi@rx.tnc.ne.jp

